

## 課題8 ソートと二分探索

ファイル名 (xxP21xxx\_kadai8\_search.java)

任意の数字を連続入力して配列に格納したあと、二分探索を利用して値を検索するプログラムを作成せよ。なお入力する数字は100個以内とする。また終了条件は999とする。

(実行例1)

値が見つかるケース

```
↓
好きな数を入力して下さい (999で終了) ↓
□No.001-->85↵
□No.002-->42↵
□No.003-->16↵
□No.004-->25↵
□No.005-->33↵
□No.006-->90↵
□No.007-->5↵
□No.008-->999↵
↓
【小さい順に並べます】 ↓
5 16 25 33 42 85 90 ↓
↓
【順位を調べます】 ↓
値を入れて下さい ↓
-->42↵
↓
↓
【二分探索で探します】 ↓
7個の中で 5番目です ↓
```

(実行例2)

値が見つからないケース

```
↓
好きな数を入力して下さい (999で終了) ↓
□No.001-->85↵
□No.002-->42↵
□No.003-->16↵
□No.004-->25↵
□No.005-->33↵
□No.006-->90↵
□No.007-->5↵
□No.008-->999↵
↓
【小さい順に並べます】 ↓
5 16 25 33 42 85 90 ↓
↓
【順位を調べます】 ↓
値を入れて下さい ↓
-->20↵
↓
↓
【二分探索で探します】 ↓
7個の中に、値20は存在しません ↓
```

■課題の提出方法 (下記のファイルをフォルダに保存して、フォルダごと提出すること)

提出するフォルダ **xxP21xxx 文教一郎** (学籍番号と氏名)

(フォルダに入れるファイル)

- ①課題8のプログラム (xxP21xxx\_kadai8\_search.java)
- ②テキストファイル (xxP21xxx\_kadai8\_console.txt)

値が見つかるケースと見つからないケースの2通りを行うこと

※ 提出物が明らかなコピーの場合は、両者とも採点の対象としない